



平成 30 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 AOI TYO Holdings 株式会社
代 表 者 代表取締役社長 中江 康人
(コード番号 3975 東証第一部)
問 合 せ 先 専務取締役 讓原 理
(TEL. 03-3779-8415)

株式の取得(持分法適用関連会社化)に関するお知らせ

当社は本日、当社の連結子会社である株式会社 AOI Pro. (本社:東京都品川区、代表取締役:中江康人、以下「AOI Pro.」)がタグピク株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:安岡あゆみ、以下「タグピク」)の株式を取得し、持分法適用関連会社化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

動画マーケティングにソーシャルメディアを活用する企業は年々増加しており、今後ますますそのニーズが高まることが予想されます。タグピクが有するインフルエンサーのキャスティング及び運用に関するノウハウや、ブランディング動画配信ネットワーク「PICFEE」を活用したインターネット動画配信領域における知見に、AOI Pro.の映像制作スキルを掛け合わせることで、両社の事業領域の拡張が見込まれ、さらなる事業成長にもつながることから、株式取得の決定に至りました。

タグピクが加わったことで、当社グループは今後のクライアントのブランディング戦略において、「動画」×「インフルエンサー・マーケティング」を活用する新たな価値を提供してまいります。

2. 株式を取得する連結子会社の概要

名称	株式会社 AOI Pro.
所在地	東京都品川区大崎 1-5-1
代表者の役職・氏名	代表取締役 中江 康人
事業内容	テレビ CM、デジタルコンテンツ等の企画・制作
設立日	昭和 38 年 10 月 25 日
資本金	3,323 百万円
株主	AOI TYO Holdings 株式会社 100.00%

3. 取得相手先の概要

(1)	氏名	安岡 あゆみ
	住所	東京都渋谷区
	上場会社と当該個人の関係	当該個人との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。
	その他特筆すべき関係	当該個人との間には、記載すべき事項はありません。

(2)	氏名	泉 健太
	住所	東京都港区
	上場会社と当該個人の関係	当該個人との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。
	その他特筆すべき関係	当該個人との間には、記載すべき事項はありません。

4. 持分法適用関連会社となる会社の概要

名称	タグピク株式会社	
所在地	東京都渋谷区恵比寿西 1-30-10 代官山イルテンポ 307	
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 安岡 あゆみ	
事業内容	インスタグラムに関するマーケティング支援全般	
設立日	平成 27 年 9 月 1 日	
資本金	43 百万円	
関連会社	ピクフィー株式会社	
直近の財政状態 (平成 29 年 12 月末)	純資産 20 百万円 総資産 55 百万円 一株あたり純資産 8,770 円	
株主構成 (株式取得前)	安岡 あゆみ 泉 健太 ニッセイ・キャピタル 6 号投資事業有限責任組合 株式会社メタップス 小川 博之 株式会社 DK GATE 今村 玄紀 廣野 清志 漆原 茂 ほか個人株主 1 名	41.02% 41.02% 5.79% 5.18% 2.59% 2.16% 0.86% 0.86% 0.26% 0.26%
株主構成 (株式取得後)	安岡 あゆみ 泉 健太 株式会社 AOI Pro. ニッセイ・キャピタル 6 号投資事業有限責任組合 株式会社メタップス 小川 博之 株式会社 DK GATE 今村 玄紀	31.00% 31.00% 20.03% 5.79% 5.18% 2.59% 2.16% 0.86%

	廣野 清志 漆原 茂 ほか個人株主 1 名	0.86% 0.26% 0.26%
上場会社と当該会社 の関係	当該会社との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係・関連当 事者への該当はありません。	
AOI Pro.と当該会社と の関係	当該会社との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係・関連当 事者への該当はありません。	

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の概況

本株式取得前の所有株式数	0 株
取得株式数	464 株
本株式取得後の所有株式数	464 株 (20.03%)
取得価額 合計 (含:手数料、その他費用)	282 百万円

6. 今後の日程

- (1) 決議日 : 平成 30 年 7 月 31 日
- (2) 契約締結日 : 平成 30 年 7 月 31 日
- (3) 株式譲渡実行日 : 平成 30 年 8 月 1 日(予定)

7. 今後の見通し

本件による当社の平成 30 年 12 月期連結業績に与える影響は軽微であります。

現時点では次期以降の計画数値を見積もっておりませんが、中長期的には当社グループの収益向上に寄与するものと考えております。

以 上